

4-12. 被保険者1人当たり医療費（後期） 山武長生夷隅／安房・君津・市原

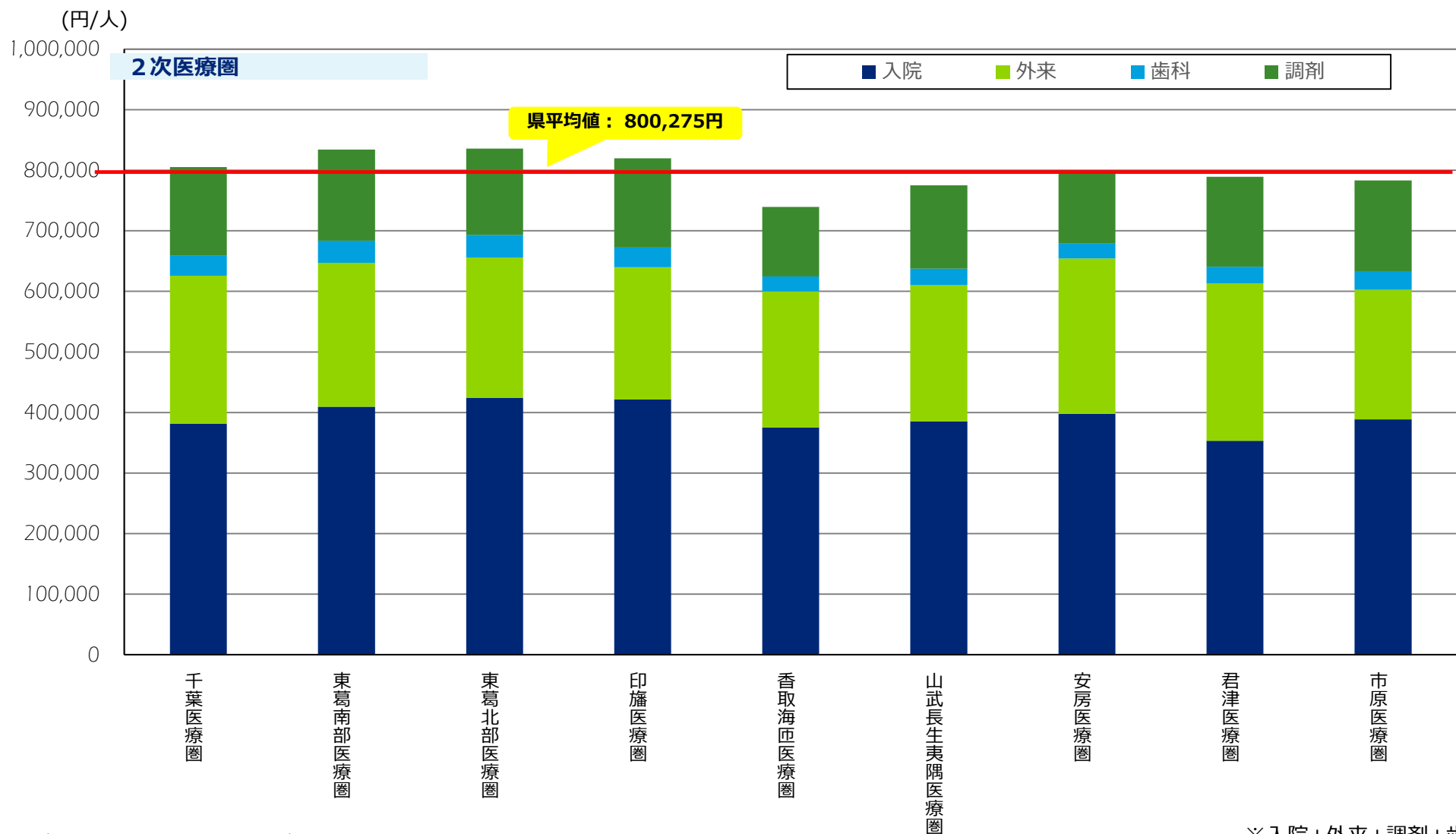
- 山武長生夷隅は地域内で長生郡長柄町が896,030円で、千葉県内の最高値となっている。また地域内で最大値と最小値の差分が大きい。



※入院+外来+調剤+歯科

4-13. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞ 2次医療圏

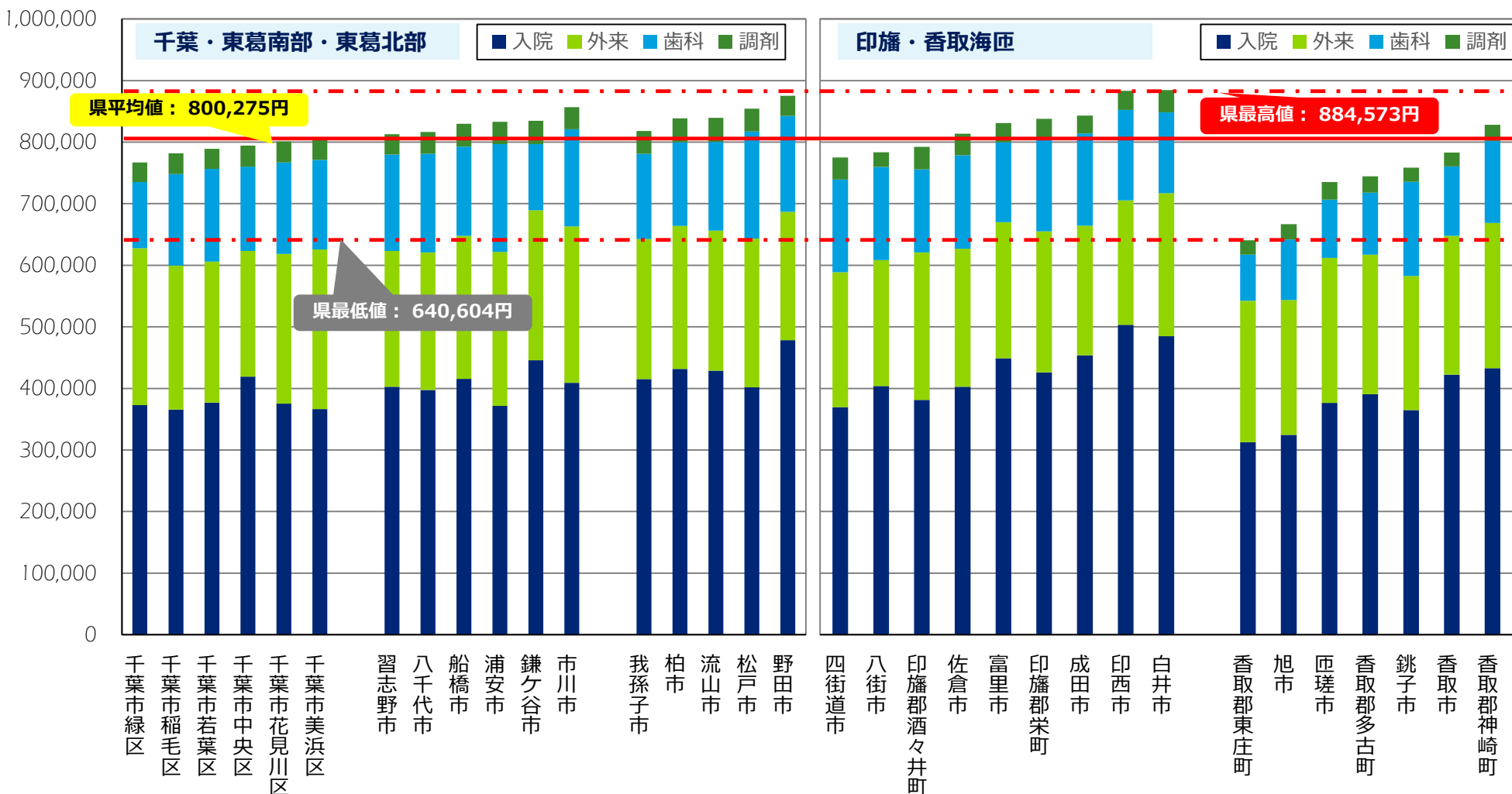
○ 被保険者1人当たり医療費（後期）について、2次医療圏別にみると香取海浜医療圏で最も低くなっている。



4-13. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞ 千葉・東葛南部・東葛北部／印旛・香取海匝

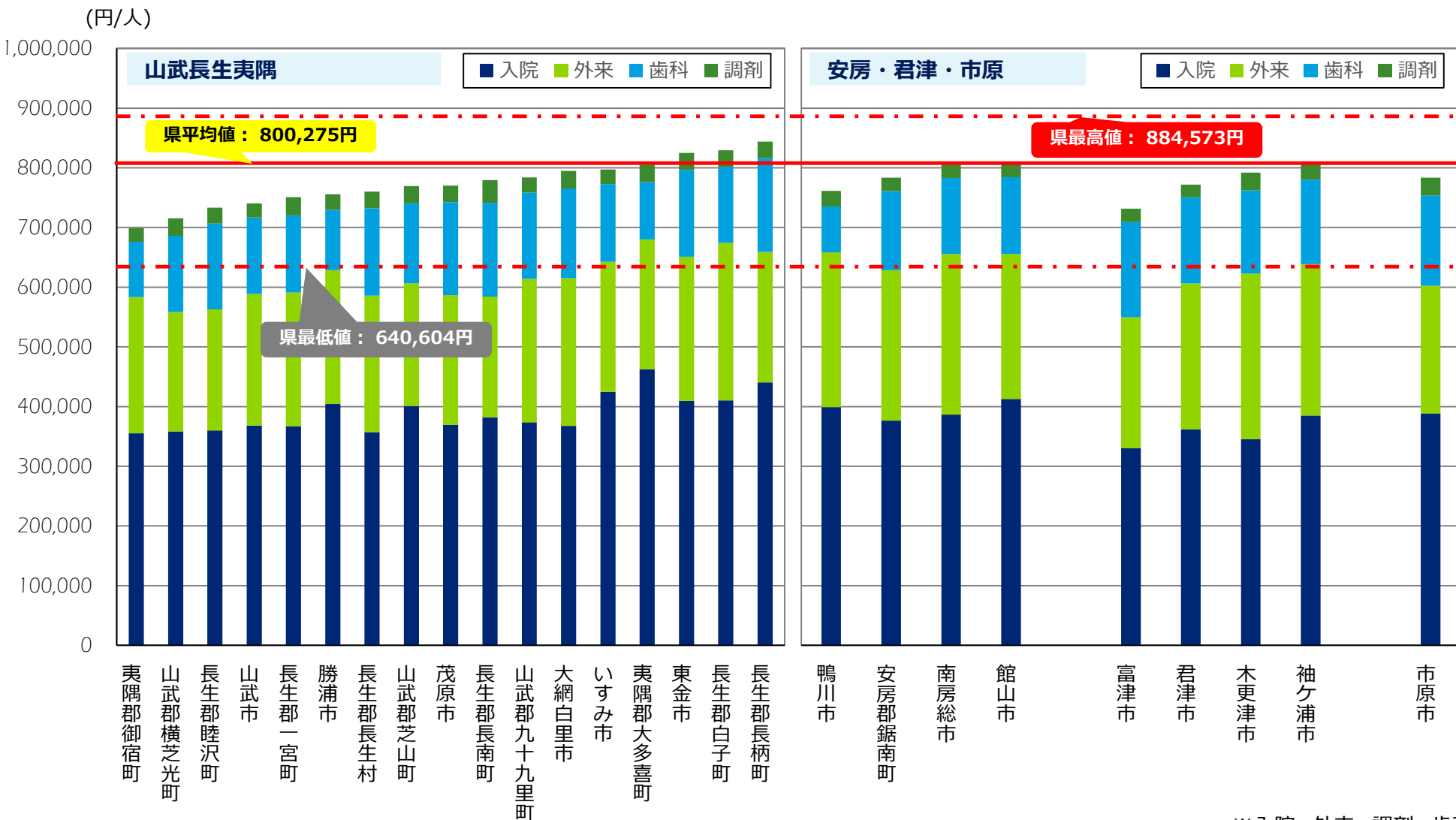
- 東葛南部、東葛北部はすべての市町村で千葉県平均値を超えている。
- 香取海匝の香取郡東庄町が640,604円で、千葉県内の最低値となっている。
- 印旛は白井市が884,573円と千葉県内の最高値であり、印西市は883,143円と2番目に高い値になっている。

(円/人)



4-13. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞ 山武長生夷隅／安房・君津・市原

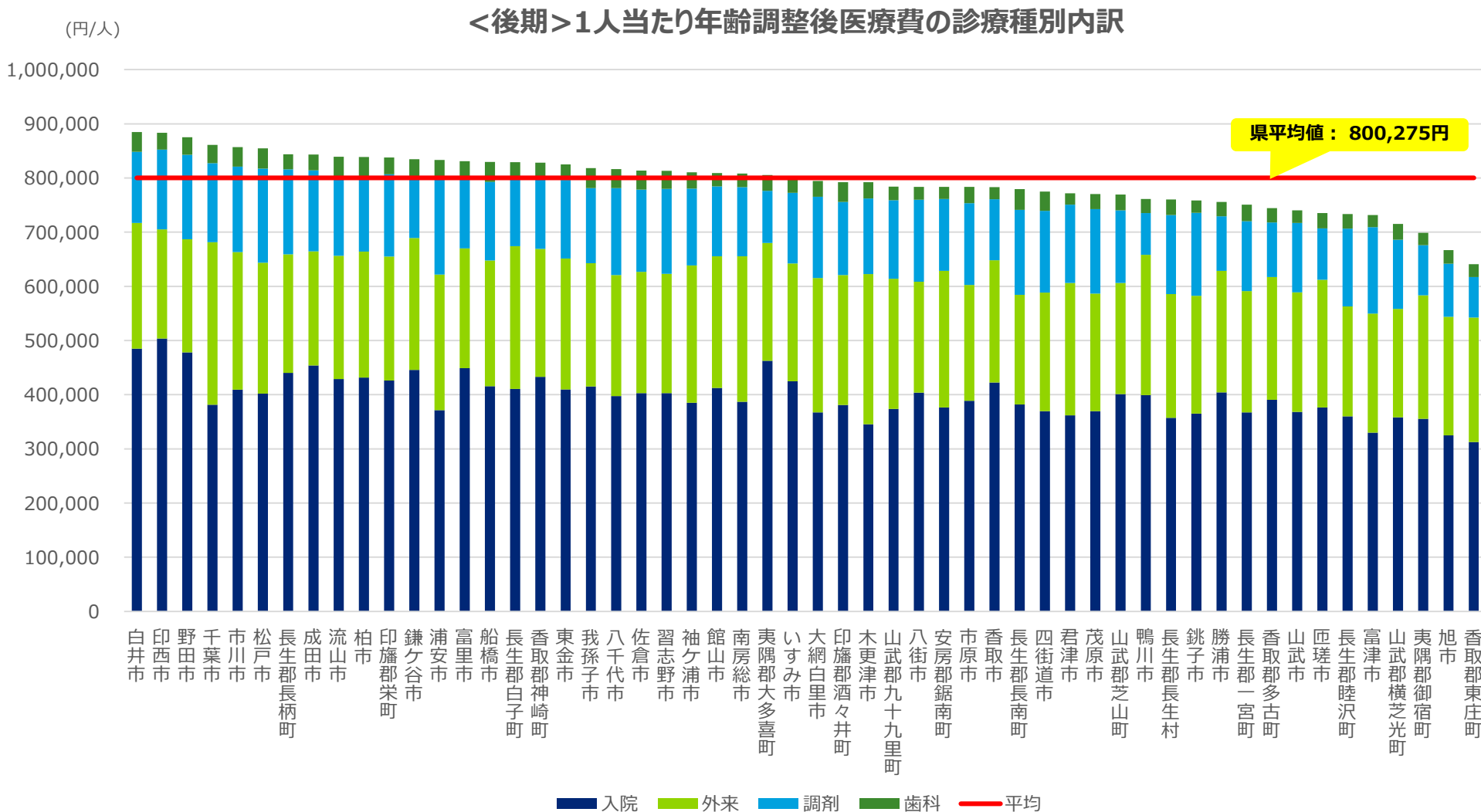
- 山武長生夷隅、安房・君津・市原ともに大部分の市町村が千葉県平均値を下回り、千葉県内で医療費が低い地域特性を示している。



※入院+外来+調剤+歯科

4-15. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞～地域差に対する各種寄与（診療種別）

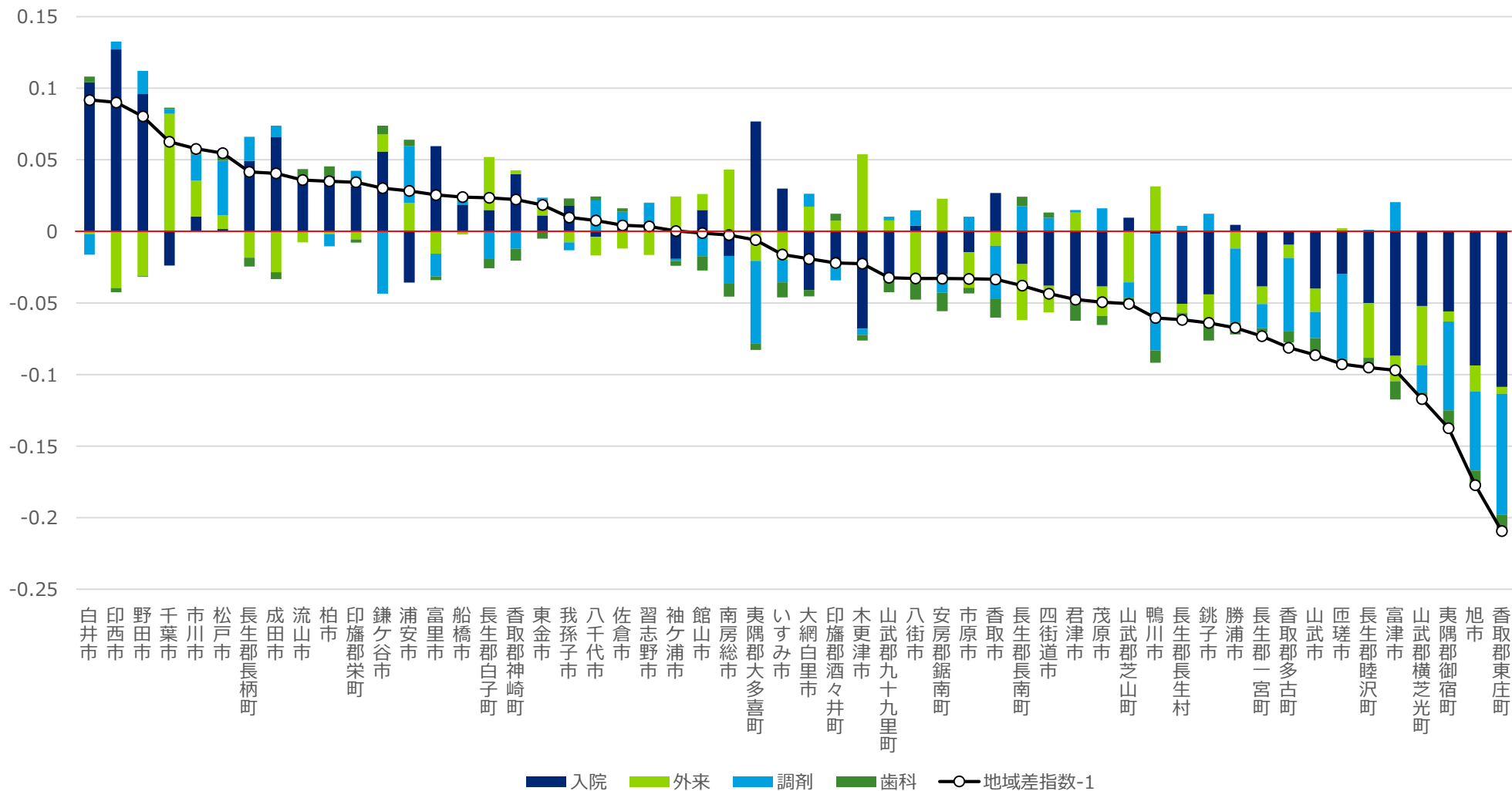
- 診療種別に1人当たり医療費を見ると、「入院」にかかる医療費が約半数を占めている。
- 県平均値は800,275円となっている。



4-15. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞～地域差に対する各種寄与（診療種別）

- 印西市の「入院」が医療費の増加を押し上げていることを示しており、香取郡東庄町の「入院」が医療費の増加を押し下げていることを示している。

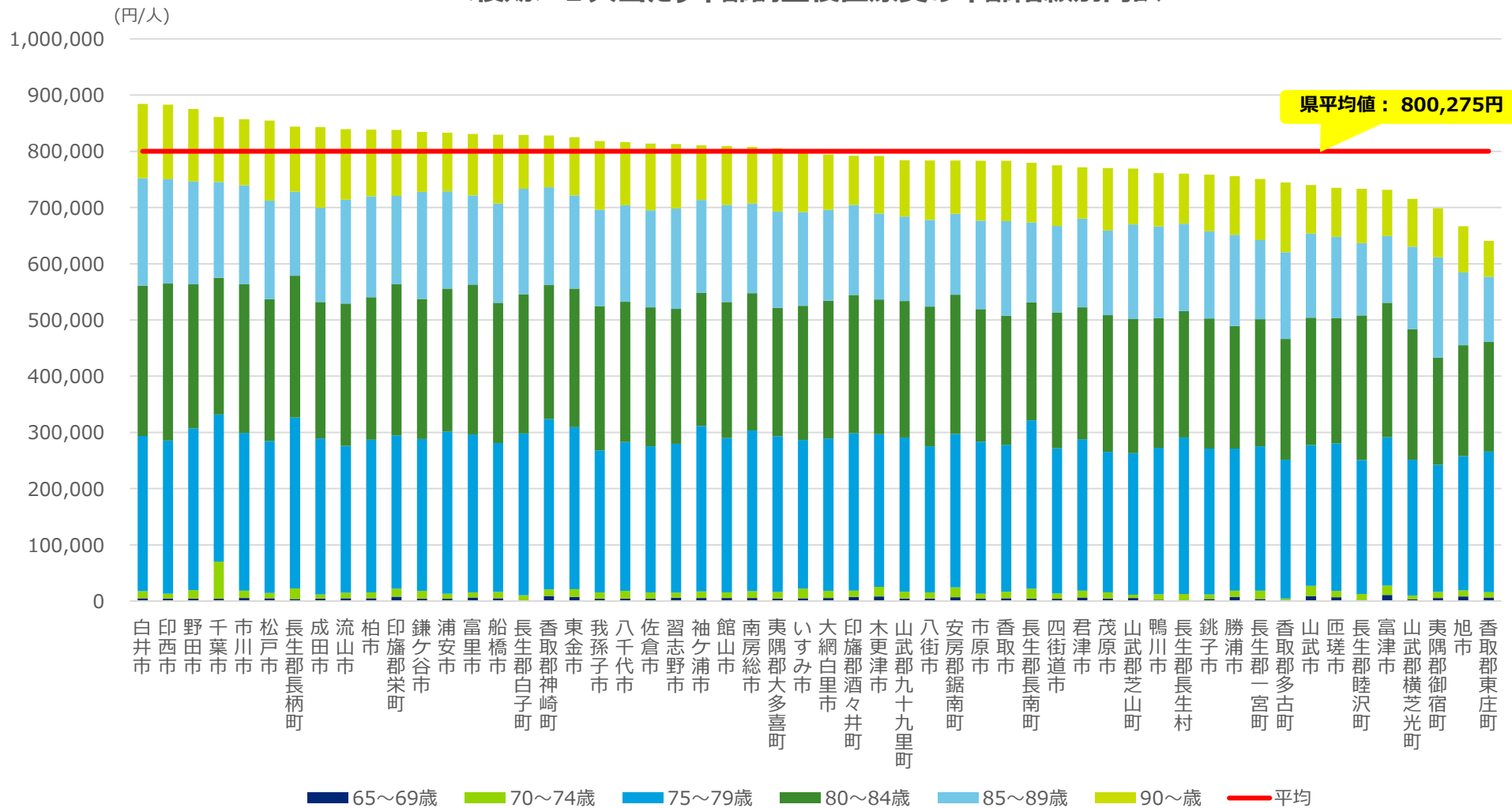
＜後期＞ 地域差指数の診療種別寄与度



4-16. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞～地域差に対する各種寄与（年齢階級別）

○ 年齢階級別に1人当たり医療費を見ると、75歳～79歳、80歳～84歳の割合が約半数を占めている。

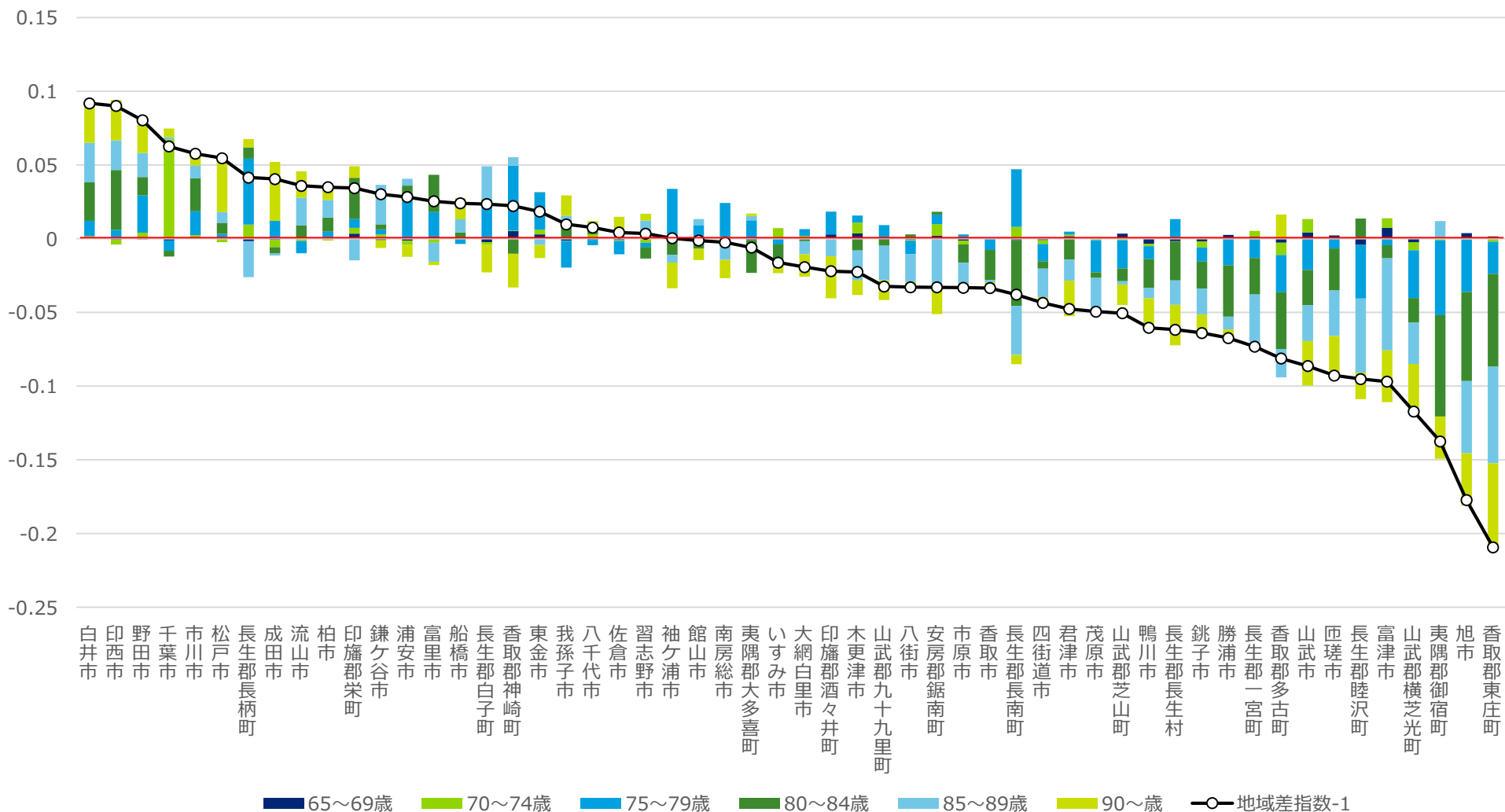
＜後期＞1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳



4-16. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞～地域差に対する各種寄与（年齢階級別）

○ 年齢階層別に見ると、千葉市の70～74歳が医療費を引き上げており、夷隅郡御宿町80～84歳が医療費を引き下げている。

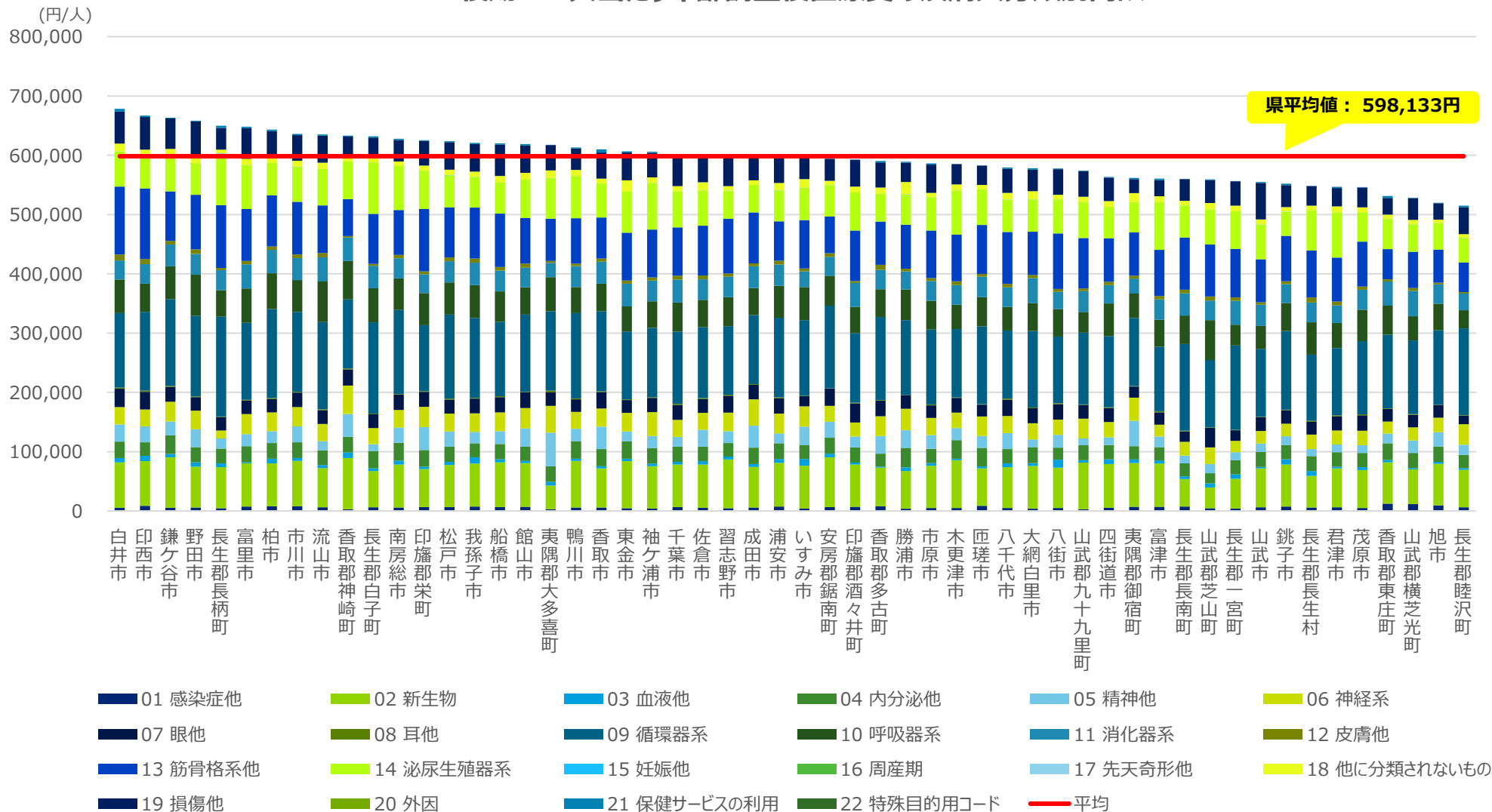
＜後期＞ 地域差指数の年齢階級別寄与度



4-17. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞～地域差に対する各種寄与（疾病大分類別）

- 疾病大分類別に1人当たり医療費を見ると、「09 循環器系の疾患」が占める割合が大きい。
- 県平均値は598,133円となっている。

＜後期＞1人当たり年齢調整後医療費の疾病大分類別内訳

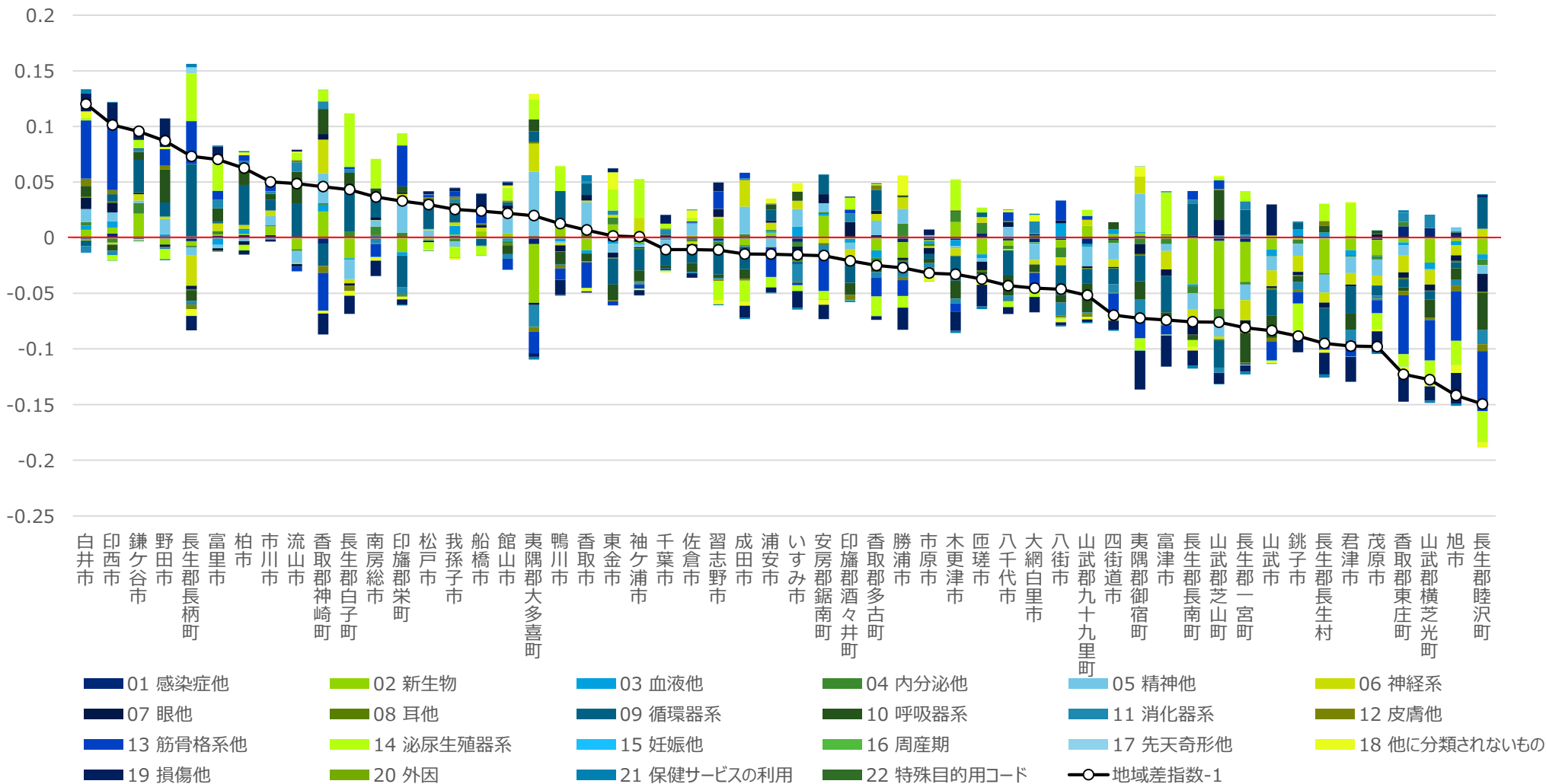


※上記疾病分類の主傷病のレセプトのみ対象
 ※疾病大分類は略称表記。正式名称はP22参照

4-17. 被保険者1人当たり医療費（後期）＜年齢調整後＞～地域差に対する各種寄与（疾病大分類別）

- 長生郡長柄町の「09 循環器系」が1人当たり医療費を引き上げており、山武郡芝山町の「02 新生物」が1人当たり医療費を引き下げている。

＜後期＞ 地域差指数の疾病分類別寄与度



※上記疾病分類の主傷病のレセプトのみ対象
 ※疾病大分類は略称表記。正式名称はP22参照